

うと 福祉だより

○6月, 9月, 12月, 3月発行
○この広報誌にかかる費用の一部は赤い羽根共同募金の配分金が使われています。

ふれあいネットワーク

編集・発行
熊本県宇土市浦田町44番地
宇土市福祉センター内
社会福祉法人 **宇土市社会福祉協議会**
☎0964-23-3756

E-mail/utoshakyou@kumamoto.email.ne.jp
URL/http://www.utoshakyou.jp/

印刷 社会福祉法人 熊本県コロニー協会
コロニー印刷



歳末助けあい

市民のつどい

12月1日に、第41回歳末助けあい「市民のつどい」を開催しました。これは、市内に住んでいらつしやる要援護世帯の方々等への助けあい運動の一環として、開催したものです。

(県共同募金会宇土市共同募金委員会と市社会福祉協議会共催)

午前の部は、チャリティーバザーを中央公民館分館で開催しました。二千三百点余りの商品が集まり、三十九万四千三百五十円の益金がありました。朝から多くの来場者で、賑わいました。

午後の部は、市民会館大ホールで、社会福祉功労者の表彰や芸能大会が開かれ、三十一の団体及び個人芸が披露されました。また来場者や出演者が浄財を募金されるなどボランティア精神あふれる大会となりました。

令和元年度赤い羽根共同募金ご報告

募金総額 6,632,801円

募金内訳	金額	金額	金額
戸別募金	4,439,000円	イベント募金	764,713円
法人募金	193,403円	個人募金	91,401円
学校募金	182,800円	その他の募金	413,617円
職域募金	547,867円		

10月から12月まで、赤い羽根共同募金運動を実施しました。市民の皆さまの温かいご理解とご協力により多くの募金が集まりました。いただきました募金は、熊本県共同募金会へ送金し、配分金を来年度の地域福祉事業やボランティア活動の充実のため活用いたします。

募金にご協力いただきました皆さま及び募金活動に携わっていただいた方々にお礼申し上げます。

市民のつどい ご報告

商品収集にボランティア

今回も商品収集には、婦人会・嘱託会・民生委員・老人クラブの方々や多くのボランティアの皆さんにご協力をいただきました。また、婦人会の皆さんを主体としたボランティアの皆さんのご協力で商品に値付けを行いました。

商品を提供いただいた市民の皆様と商品収集・商品値付けにあられた各団体の皆さまに心よりお礼申し上げます。

社会福祉功労者表彰

今年も社会福祉功労者として次の方々が表彰を受けられました。(敬称略)

●社会福祉協力者

・高額寄附者
山田美代子
古山 清

●社会福祉団体永年勤続者

・宇土市母子会役員 ・身体障害者福祉協会役員
草場登志美 村田 勝義
松田 正子
守田かずよ

芸能大会記名寄付者

宇土高校和太鼓部「鼓」／網舞会／en fleurs オン・フルー／うとスポーツクラブ フレア／網田レクダンス／宇土おじゃめ愛好会／田上知佳／宇土ライオンズクラブ／宇土市地域婦人会連絡協議会／藤末臯月とその仲間たち／緒方一義／美翔の会／卯月会／本田美智子／花園公民館健康ダンス／ヌ・フラスタジオ／宇土市児童合唱団／田中和子／本田美千代／汐崎彩バレエスクール／オハナ・アロハフラ・シバオ／花園ふれあいダンス／金もくせいの会／丸谷一也／リバーストーン宇土／プルメリア／翔踊会／下田正輝／あみつ会／バレエスタジオ ラ・フルール／紫垣五十一／社交ダンスクラブ・ドリーム／橋本絵鯉子(敬称略、順不同)

この他にも匿名のご寄付が寄せられております。ありがとうございました。



バザー会場のようす

◎ボランティア協力人数

11月26日(商品値付け)	35名
11月30日(前日準備)	18名
12月1日(当日)	31名
合計	84名

益金は在宅福祉に配分

市民のつどいで集まったお金は、期間中に寄せられた歳末助けあい募金と合わせて市内在住の要援護世帯(76世帯)や地区社会福祉協議会へ配分しました。

要援護世帯への見舞金は、市民の皆さんにかわって民生委員が直接手渡され、見舞金を受けられた皆さんから感謝の言葉をいただきました。

募金の総額

バザー売上	394,350円
玄関募金鍋	160,363円
舞台募金箱	210,000円
広告料	180,000円
計	944,713円

ふれあいクラブ便り

ファイトクラブは、網田東公民館において、毎週月曜日10時から百歳体操やレクリエーションを実施しています。レクリエーションでは輪投げや脳のトレーニングをし、皆で和気あいあいと楽しんでいます。いつでも参加をお待ちしています！



ファイトクラブ(網田東)

ふれあいクラブとは??

ふれあいクラブは、宇土市民が自主的に、週1回集いの場を運営し、その活動を通して地域での健康増進・孤立予防や見守り活動を推進することを目的としています。下記の要件を満たす団体に対して援助を行っています。ご興味がある方は、宇土市社会福祉協議会までお問い合わせください。

【要件】

- ・登録者が5名以上であり、65歳以上の方が一人以上、介護予防サポーターを受講された方が一人以上登録している。
- ・週1回、宇土市社協が認めた健康増進・介護予防等に関する取り組みを実施している。
- ・営利目的でない取り組みを行うことが出来る団体。

問い合わせ先：宇土市社会福祉協議会(村上) 23-3756

赤い羽根共同募金配分金事業



宇土市共同募金委員会では、皆様からの善意で寄せられた募金を、地域のために配分しています。この配分金を用いた活動として、令和2年1月25日(土)、多世代交流や子どもの居場所づくりを目的に、上松山こども食堂が開催されました。約60名の参加があり、上松山いきいきサロン、生活学校、婦人会や地区社会福祉協議会などが協力して運営されました。このように、宇土市で集まった募金が宇土市のために使用されます。引き続き、赤い羽根共同募金へのご協力をお願いいたします。



法律相談の受付方法が 事前予約制に変わります



法律相談の受付方法が、令和2年4月17日(金)の法律相談から、事前予約に変わります。

当月1日の8:30から予約受付開始(※1日が土曜・日曜・祝日の場合は翌営業日から)
先着8名(初回の方を優先します)

☎0964-23-3756

宇城市町社協連絡協議会「社会貢献活動」

1月18日(土)宇土市・宇城市・美里町の社会福祉協議会・宇城地域振興局総務福祉課で構成する宇城市町社協連絡協議会で、社会貢献を目的に清掃作業(ごみ拾い)を行いました。

当日は48名が参加。福祉保健センター湯の香苑(美里町佐俣)を出発し、1時間程度、歩道に捨てられたタバコの吸い殻や紙くず、空き缶などを拾いました。今後も宇土市・宇城市・美里町で実施場所を移しながら、活動を続けていきます。



日赤活動資金へのご協力に感謝します 令和2年度日赤会費募集のお願い

毎年、赤十字会員増強運動月間では市民の皆さまにご協力いただき、ありがとうございます。令和元年度は3,688,250円を活動資金として日赤熊本県支部へ送納することができました(1月末現在)。この活動資金によって赤十字社は国内外での災害時救援活動など、さまざまな事業を展開することができます。

今年も5月から各地区婦人会(日赤奉仕団)や嘱託員の方が、日赤会費募集について各世帯を訪問されますので、ご協力をお願いします。

〔令和元年度実績〕 1月末現在

会費	2,837,000円	寄付金	851,250円
合計	3,688,250円		

お気軽にご利用ください

さまざまな相談窓口

宇土市消費生活センター(無料)

悪質な訪問販売、架空請求や多重債務に関する悩み等、お気軽にご相談ください。消費生活相談員が無料で相談に応じます。こちらの相談窓口で対応できない相談は、より専門的な相談機関を紹介します。

日時 月曜日から金曜日

(木、祝日を除く)

午前10時～午後4時

場所 中央公民館一階

相談方法 面談・電話による相談

※個人情報厳守します。

お問い合わせ先

市消費生活センター

午前10時～午後4時

☎ 3251

消費生活相談員の派遣

内容 老人会、町内会、婦人会等の会合に出向き、消費者トラブルの事例、解決の方法、契約の基礎について講演します。

講師 消費生活相談員

講師料は無料です。

市商工観光課

お問い合わせ先

☎ 1111 (内線613)

お問い合わせ先

市商工観光課

☎ 1111 (内線613)

司法書士無料相談

日時 第4木曜日 午後1時～4時(電話相談はできません)

※要電話予約

場所 市消費生活センター

(中央公民館一階)

相談方法 来所(1人30分以内)

受付順6名まで

市商工観光課

お問い合わせ先

☎ 1111 (内線613)

秘密厳守

相談無料

宇土ふれあい福祉相談所

宇土市福祉センターでは、市民の方々のいろんな相談を受け付けています。お気軽にご相談ください。

※なお、相談に関係する書類をご持参ください。一部宇土市福祉センター以外の会場での相談もありますので、下記をご確認ください。

○専門相談(祝日の場合は休み)

家庭相談 (月・火・木曜日の8:30～17:00)

船田 元司

婦人相談 (月・水・金曜日の8:30～17:00)

黒田須美子

法律相談 (第3金曜日の13:00～16:00)

※ただし、3月は26日(木)

荻迫 光洋弁護士

(受付時間は12:30～15:30まで)

受付順8名まで

成年後見相談 (第1金曜日の13:00～16:00)

熊本県司法書士会

不動産相談 (予約制)(予約先:23-3757)

熊本県宅地建物取引業協会宇城支部

年金相談 (予約制)

(第1・第3木曜日の10:00～15:00)

熊本東年金事務所(予約先:096-367-2503)

会場:宇土市福祉センター2階会議室

行政相談 (第2・第4水曜日 10:00～15:00)

行政相談員

会場:市役所別館2階和室

介護相談 (予約制)(予約先:23-3757)

介護福祉士・介護支援専門員

生活困窮者総合相談 (月～金曜日の9:00～17:00)

相談支援員

ふれあい福祉相談

月曜日から金曜日(10:00～15:00)(祝日の場合は休み)

※日常生活の中の困りごと、悩みごとについて助言や援助を行います。

ふれあい福祉相談員

月曜日 前川美智子

火曜日 松久保和子

水曜日 柿下 君子

木曜日 栗原 律子

金曜日 小郷 幸治

うと自立相談センター

経済的な問題やお仕事のこと、生活上の困りごとを抱えている方に対し、一人一人の状況に応じた相談や就労を含めた支援等を行います。

～対象となる方とその支援のかたち～

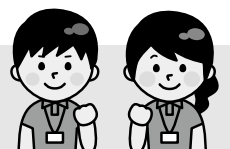
宇土市在住の方で、いろいろな事情から経済的に困窮している方を対象に、今の困窮状態から早期に脱け出せるよう、それぞれの状態に応じた包括的で継続的な相談支援を行います。

相談受付:宇土市社会福祉協議会 ☎23-3756

開設時間:月～金曜日 9時～17時

(祝日は休み)

相談は無料です。お気軽にご相談ください。



ふくしがわかるクイズ

パート108

次の2つの問題の中から正解と思われるものをそれぞれ1つ選んで、回答を官製ハガキに記入のうえ、ご応募ください。

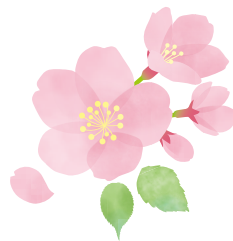
①宇土市共同募金委員会では、毎年10月から12月まで共同募金運動を行っています。市民の皆さまのご協力で多くの募金が集まりました。さて宇土市共同募金委員会が行っている募金の内訳は7つに分

けられます。戸別募金(各家庭にお願いする募金)・法人募金(会社にお願する募金)・学校募金(学校にお願する募金)・職域募金(職場にお願する募金)・イベントを行ってお願いする募金)・個人募金(個人で多くの寄付をされる募金)・その他の募金です。さて、募金総額の中で一番大きな割合を占めるのは戸別募

金ですが、その割合で正しいのは次のどれでしょうか。
A 47%
B 57%
C 67%
②宇土市社協は、宇城市社協と美里町社協、宇城地域振興局総務福祉課と合同で、今年度は美里町の国道沿いで社会貢献を目的に清掃作業(ごみ拾い)を行いました。昨年度から社会貢献活動を始めています。当日は参加者が48名で、美里町の福祉健康センター1湯の香苑(美里町佐保)を出発し、1時間程度、歩道に捨てられたタバコの吸い殻

や紙くず、空き缶などを拾いました。さて、この活動を行っている団体名として正しいのは次のどれでしょうか。

- A 宇城市長社協連絡協議会
- B 宇城視聴社協連絡協議会
- C 宇城市町社協連絡協議会



〔応募方法〕
官製ハガキに問題の答え、住所(宇土市以外は不可)、氏名、年齢、ご意見・ご要望を記入のうえ、〒869-0492 宇土市浦田町44市社協「ふくしがわかるクイズ」係までお寄せください。
全問正解者の中から抽選で10名の方に千円相当の図書カードをプレゼントします。×切は4月1日(当日消印有効)。なお、当選者の発表は商品の発送をもってかえさせていただきます。
(前回の正解は①B、②Bでした。)

福祉マンガ 山崎 和志
みんないいひと
みんないいこと
提供 相模原市社協

